

授業科目 公衆衛生学

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢
		開講時期	後期	必修選択	必修（理学・作業・言語）選択（義肢）
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○			
【概要・一般目標：GI0】 公衆衛生学とは、ヒトの集団を対象として、疾病予防、疾病の早期回復を図ることなどにより、健康寿命を延長するための科学であり、技術である。公衆衛生的な考え方、研究方法、分析手法、応用手法などにつき学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 公衆衛生学の各分野の基礎的事項を理解する。 2. ヒトの集団を対象に健康の面から評価・分析し、健康水準の向上のために施策を企画立案し、行動に移すための手法を理解する。 3. 保健医療行政について理解する。保健医療の専門家として活動するにあたって必要な公衆衛生的知識を身につける。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	公衆衛生学とは	1～3	講義		
2	公衆衛生的研究方法	1～3	講義		
3	保健衛生統計	1～3	講義		
4	疾病予防と健康管理	1～3	講義		
5	保健医療制度と保健医療行政	1～3	講義		
6	国際保健	1～3	講義		
7	環境衛生	1～3	講義		
8	産業衛生	1～3	講義		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		シンプル公衆衛生学 2013	久道茂・鈴木庄亮	南江堂	2,400円＋税・毎年改訂
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・期末試験			【履修上の留意点】		